



表紙：
コンゴウアナゴ培養細胞の写真的コラージュ (画像提供 JAMSTEC)

化学と工業 5

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.59-5 May 2006

C O N T E N T S



菖蒲
提供：風間一郎



深海生物のオオグチボヤ(上)とソウヨウバイ(下)
提供：JAMSTEC

- 541 **巻頭言** 化学から科学へ
茅 幸二
- 542 **論説** 化学会会員倫理
今成 真
- 544 **OVERVIEW** 多様化する視点
日本における深海生物研究の今

特集

- 548 **アルコールの酸化**
——高効率酸化触媒の開発へ向けて

アルコールの酸化は、極めて重要な単位反応の一つであり、高効率・高選択的な酸化剤の開発に向けて現在も幅広い検討がなされている。本特集では、特に触媒的アルコール酸化反応の研究に取り組む研究者にご執筆をお願いし、効率のよい反応系を構築するための指針および触媒の構造と反応性(反応効率、基質選択性、官能基選択性など)との相関を含め、最新の成果について有機合成化学の立場から解説していただきます。

高立体選択的触媒的空気酸化の進展

香月 勲

デンドリマーピリジン錯体を用いる アルコールの空気酸化

辻 康之

過酸化水素を用いる高選択的酸化プロセスの開発

今 喜裕・佐藤一彦

- 559 **私の自慢** 新石器時代を切り拓く
——酸化エピタキシーの精密化と集積化が可能にする
新しいエレクトロニクス
川崎雅司
- 562 **委員長の招待席** 相次ぐ「研究の不正」疑惑は何を語る
元村有希子

564	化学会発 化学グランプリとオリンピック 化学教育協議会
565	企業だより 生産革新手法 & 知的生産システム「ProVation™」のビジネス展開 ダイセル化学工業株式会社
567	支部だより これからの高大連携—“共育”の場をもつ— 北海道支部 20年以上続いている化学普及活動「楽しい化学の実験室」—古くて新しい問題 関東支部 キーワードは生徒、若手、先端化学 東海支部 2つの「中学生・高校生 化学研究発表会」と2つの月 近畿支部 事務局引越騒動記 九州支部
572	部会だより 化学と生物学との接点に見えるもの—ライフサーベイヤー— バイオテクノロジー部会
573	世界の化学会 フィンランド化学会連合

574	CCI サロン
583	会員から
578	編集後記

579	会告 (次号予告)
580	お知らせ 訃報 伊藤昌壽元会長 行事一覧 講演会・講習会 研究発表会—発表募集 研究発表会—プログラム

611	掲示板
613	求人・求職
次頁	広告索引

平成 18 年度化工誌編集委員会
委員長：植村 榮 理事：府川伊三郎
委員：青木 純 / 大山俊幸 / 原田和雄 / 俣野善博
幹事委員：桐村光太郎 / 中村 聡 / 藤岡 洋 / 松本明子 / 山内 薫

デザイン (株)マツダオフィス

